



福山西ロータリークラブ 例会情報



(2020~2021年度)
[第 1442 回例会]-(26)

会長 佐藤 教夫 幹事 瀬尾 義裕

クラブ会長テーマ

「ひろげよう、ロータリーの輪を」

日 時 2021年4月13日(火)
12:30~13:30
場 所 福山ニューキャッスルホテル
例会行事 点鐘・ソング「それこそロータリー」
ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照)
食事

例会情報 [会 長 報 告](#)
[幹 事 報 告](#)
[出 席 報 告](#)
[S A A 報 告](#)
[ス マ イ ル 報 告](#)
[プ ロ グ ラ ム 情 報](#)
・ゲスト卓話：徳永 明彦 様
[そ の 他 報 告](#)
その他情報 [メークアップ情報\(来週分\)](#)
[メークアップ情報\(再来週分\)](#)
[今 後 の 行 事 予 定](#)
[ク ラ ブ 活 動 報 告](#)

*Ctrlキーを押しながらクリックするとそのページが表示されます。

【 会 長 挨拶 】

このところ大分過ごしやすいいい気候になってまいりました。

ハワイでも4月、5月が年間でも一番良い季節という事で、色々なフェスティバルなどの催し物が開かれます。ちょうど今週は、メリーモナークといいまして、フラの世界大会が開催される予定でしたが、コロナの影響で6月に延期となった様です。

色々な国や地域で、それぞれ独自の音楽や踊りや民族楽器がありますが、特にハワイの場合、ジェームス・クックが辿り着いた1800年代以降は、西洋の楽器や音楽が入って来て、それを積極的に取り入れました。

西洋の文化が入る以前は、楽器は、やはり打楽器が中心で、石を二つ持って打ち鳴らす「イリイリ」やココヤシの実をくり貫いて中に種などを入れた「ウリウリ」というマラカスの様な楽器があります。また、竹を裂いたものを2本持って叩くとカシャカシャをいう音の出る「プーリー」というものもあります。これらは今でもフラを踊る時に持って踊る事もあります。

ちなみに、ハワイ語やポリネシア系、太平洋諸国の言語は、日本語では、「そよそよ」とか「さらさら」などという「豊語」が多く使われます。これは世界の言語の中でも特に、この地域に限られる様ですので、今後、日本と太平洋諸国との繋がりを調べてみたら面白いかな、などと考えています。

ハワイは外界から離れた小さな地域で、独自に楽器や奏法を開発しました。

ハワイの人達は元々音楽や踊りが好きでした。カラカウア王や妹のリリウオ・カラニも音楽的才能の豊かな人達でした。リリウオ・カラニの作曲した「アロハオエ」については以前に紹介させて頂きました。

次回よりハワイアン音楽というジャンルの音楽を形成してきた経緯や楽器の事などについてお話させて頂きますのでよろしくお願い致します。

[表紙へ](#)

【プログラム情報】

【ゲスト卓話・・・外国人留学生を支援する会 会長 徳永 明彦 様】



外国人留学生を支援する会は、1991年に発足しました。当初は1人の中国留学生の生活支援からスタートし、今では約1,500の留学生が福山で勉強しています。

会の目的：福山近辺に在住する外国人留学生との交流を通して、地元の人々の国際理解を増進させると共に、留学生の生活を経済的に又精神的に支援するための諸活動を、企画実施する。

会の事業：①学習意識向上のための日本語スピーチコンテストの実施
②留学生との交流を目的としたプログラムの実施

2月には外国人留学生による日本語スピーチコンテスト、10月には市民との交流イベントとして、防災教室・マナー教室・運動会などをふくやま国際交流協会との共催で開催しております。

現在、福山市内には52カ国から約1万人の外国人が暮らしています。

福山市の人口46万人のうち1万人が外国人です。

コロナ過でアルバイトを失った留学生が多く生活苦となっていた。

市民から食料を集め外国人に配る活動（フードドライブ）を行ったり、会員企業よりいただいたマスクを配布したりした。

2021年2月27日、コロナ過の中で第28回目のスピーチコンテストをオンラインで開催。

留学生の勉強の成果を披露する場が出来て良かった。

ぜひ多くの経営者に留学生の想いを聞いて頂けると嬉しいです。

ありがとうございました。